



きちきち * ニュースレター

発行:公益財団法人日本YWCA 基地チーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11

東京 YWCA 会館 302 号室

 $tel: 03 \hbox{--} 3292 \hbox{--} 6121 \quad fax: 03 \hbox{--} 3292 \hbox{--} 6122$

www.ywca.or.jp office-japan@ywca.or.jp

Vol.7 2014年9月

11月には沖縄県知事選挙

新基地建設反対の声を 伝える取り組みがさらに重要

猿田佐世

新外交イニシアティブ(ND)事務局長/弁護士

8月、沖縄県の名護市辺野古で新基地建設のための調査が開始された。強い反対の中での調査開始であった。1995年の米兵による少女暴行事件以降、基地負担の軽減を強く訴えてきた沖縄であるが、普天間基地の閉鎖はいつの間にか辺野古での新基地建設が条件となり、「基地閉鎖問題」から「基地移設問題」にすり替わってしまった。

私は、鳩山政権時代をワシントンで体験する貴重な 機会を得た。そこで基地の「県外・国外移設」を唱え る声は首相の声であってすら現在の外交パイプは 運ばないことを痛感した。日本にも米国にもさまざま な声が存在するにもかかわらず、現在の外交パイプ で運ばれている声は「早期に辺野古基地建設を行う べき」というもののみである。私は、その外交に沖縄 の声を届けるべく、ワシントンでロビイングを行った り、国会議員や名護市長の訪米ロビー活動を企画し たりしてきた。多くの米国人は沖縄(日本)には関心 がなく、「知日派」と言われるごく一部の人々が米国 の対日政策を決めている。もっとも、ワシントンの米 国人の中にも辺野古新基地建設反対を含め、さまざ まな声が存在することもロビイングの過程で知った。 その声が(さまざまな意味で)具現化されないのは、 日本側にも大きな責任があることも実感した。

8月の調査着手を知った米「知日派」の視点は、「集まる反対運動の人数は何人か?」「知事選への影響は?」といった点にある。すなわち、「沖縄」が

いかにこの事態に反応するか、を注視している。それは、日本政府も同様である。沖縄に諦めムードなどは一切ない。しかし、これまで以上に沖縄の基地建設反対を伝えるための取り組みや発信の強化が必要となるだろう。特に、11月の知事選は決定的に重要である。この選挙は、新基地建設のみならず、現在の安倍政権のさまざまな安保政策に大きく意思を示す機会にもなる。

日米外交のゆがみが端的に表れた沖縄基地問題は、新しい日米外交を求める新外交イニシアティブ(ND/ New Diplomacy Initiative)の取り組みの中心課題である。沖縄でのNDによるシンポジウム開催は今年に入って4度に上るが、この9月には、沖縄返還の米側当事者モートン・ハルペリンさんを半世紀ぶりに沖縄に招致し、米軍基地が一向に減らない現実を見てもらう予定である。ハルペリンさんは元米政府高官であるが、辺野古の新基地建設に反対している。NDでは、ハルペリンさんの講演会を那覇(9月18日19時~琉球新報ホール(泉崎ビル))および東京(9月19日15時半~18時45分参議院議員会館/前半は秘密保護法について)で開催する。多くの皆様に足をお運びいただきたい。

なお、8 月発売の書籍『虚像の抑止力 ―沖縄・東京・ワシントン発 安全保障政策の新機軸』(ND編・旬報社)もご一読いただきたい。(詳細は

www.nd-initiative.org/)

「YWCA フェスタ in 沖縄〜全国会員集会」 参加者募集中

沖縄で会いましょう

~今の沖縄、過去の沖縄、そして今の日本に~ 日程:2015年2月14日(土)~16日(月)

主催・お問合先:公益財団法人日本 YWCA

今、沖縄で起きていること

今、沖縄では、海(辺野古)と陸(キャンプ・シュワブ)で、週末もお盆休みもなく、激しい攻防が続いています。

7月から始まると言われていた辺野古への新基地 建設工事は、市民の抗議や相次ぐ台風によって遅 れていました。安倍首相は官邸の執務室に防衛省 幹部を呼び、「なぜ作業が遅れている。さっさとや れ!」と声を荒らげて叱責し、机をたたくなどしてまく し立てたと報じられています。そのせいなのか、8月 に入ってから防衛省は強行に進め始めます。足が かりとなる浮桟橋が、そして掘削現場を取り囲むた めの海上ブイが設置さられようとしていました。

8月14日早朝、辺野古沖合にはぎっしりと海上保安庁や防衛省の船が並んでいました。その様子に多くの人は、第二次大戦で沖縄上陸を目前にしたアメリカの戦艦が海を埋め尽くした写真を思い出したそうです。

翌 15 日、巨大な巡視船・大型ゴムボート・警戒船など 80 隻以上が辺野古沖を占領。対抗するのは、新基地建設工事に反対する市民たちの小型船2隻・小さなゴムボートとカヌー12 艇です。

映画「海猿」で活躍した海上保安庁の職員たちは、 大型ゴムボートでカヌーを取り囲み、市民を羽交い 絞めにしたり、首を押さえて海中に突っ込んで押さえ 込みます。小型船に飛び乗ってきて船長を拘束し、 エンジンキーを無理やり止めてしまいます。

米軍キャンプ・シュワブのゲートでは市民が毎日、 工事用の機材や資材を搬入する大型トラックを阻止 しようと灼熱の路上でがんばっていますが、防衛省 は入り口付近に、「泥除け」と称した特注の鉄板(5 セ ンチほどのギザギザした突起がついている)を敷き つめるなど、こちらでも常軌を逸した対応をしていま す。

真夏の路上で鉄板が何度になるか、何かあったら どうするのか、そもそも泥除けが必要な道路事情で はないことなど、いくら問い詰めても答えようとはし ません。 こうした暴力的な対応に対して、市民たちは非暴力で新基地建設に抵抗し続けています。キャンプ・シュワブ前にいた市民は、当初は多くても50~60人でしたが、8月23日の抗議集会には3600人が集まりました。那覇から車で2時間ほどかかる辺野古に、これだけの人が集まるというのは、すごいことだそうです。カヌーも少しずつ増えており、拘束されても拘束されても、何度でも沖に出ていきます。

最新の装備と巨額の税金をつぎ込み、なりふりかまわず工事を進めようとする日本政府と、どのようなことがあってもあきらめず、持ち出しとカンパでまかないながら、素手で非暴力抵抗運動をつらぬく市民らが、ぶつかり合っているのです。

応援したいと思った皆さん、人ごとではないと感じた皆さん、非暴力には数が必要です。ぜひ、皆さんのできることで参加していただけないでしょうか。

詩人のアーサービナードさんも8月15日を辺野古で迎えました。「沖縄戦みたいね。でもまだ戦争じゃない。まだ埋め立ても始まってない。8月6日の原爆でいうなら、僕たちは今8月5日にいる。5日なら歴史は変えられる」。大久保生子(基地チーム長)



写真:沖縄防衛局が7月27日にキャンプ・シュワブゲート前に 敷設したギザギザの鉄板。防衛局は「(出入りする工事車両の)泥除け」と主張するが、「日中は鉄板の上は 50 度以上に なる。この上でもみ合ったら死人が出る」と、抗議行動の排除 を狙った鉄板設置に市民は反発。



写真:カヌーに乗っていた男性を引き上げた後、首を押さえつける海保職員=22日11時20分ごろ、名護市辺野古沖(豊里友行さん提供)。2014年8月23日沖縄タイムスより



「琉球新報」が

伝える 今の沖縄













くやるきち>スワロウカフェ@京都より

辺野古だけじゃない あらゆる土地と人々をまもるために

今、私たちができること

1 面の猿田佐世さんの記事にもある通り、米側も 日本政府も世論の動向を**注視してい**ます。基地はい らない!の声をそれぞれの場から届けましょう。

以下、スワロウカフェ@京都からの抜粋です。

http://blog.livedoor.jp/noarmydemo/archives/40074342.html

別々の土地で起きていることだけれど、それらは つながっています。抗議の意思表示と行動を孤立さ せないために、現地にかけつけられる人はぜひ集 まりましょう。そして、かけつけられなくてもできるこ とはたくさんあります。私たち一人ひとりが、今起き ていることについて目を背けず、当事者になりましょ う。

①現地発の情報を共有しよう!

* 今日の辺野古

http://herikiti.cocolog-nifty.com/

- * 辺野古浜通信 http://henoko.ti-da.net/
- * チョイさんの沖縄日記

http://blog.goo.ne.jp/chuy

*海鳴りの島から

http://blog.goo.ne.jp/awamori777

- * 琉球新報 http://ryukyushimpo.jp/
- *沖縄タイムス

http://www.okinawatimes.co.jp/

②私たちの声を伝えよう!

【抗議先一覧】* そう、辺野古のことでも、高江や宇 川のことでも、抗議先はほとんど同じ!

▼安倍晋三

Twitter @AbeShinzo

http://www.s-abe.or.jp/contact/contact

▼沖縄防衛局

098-921-8131 FAX 098-921-8168

▼防衛省

電話 03-5366-3111 FAX03-5261-8018 https://sec.mod.go.jp/mod/goikenshinsei/goikenbako/index.html

▼内閣官房 電話 03-5253-2111 https://www.kantei.go.jp/jp/forms/cas goi

ken.html

▼外務省 電話 03-3580-3311

https://www3.mofa.go.jp/mofaj/mail/qa.ht ml

▼米国大使館 電話 03-3224-5000 (代表) http://japan2.usembassy.gov/j/info/tinfojemail.html

Twitter @CarolineKennedy(ケネディ大使) @USEmbassyTokyo (代表)

▼沖縄米国総領事館

Twitter @usconsulatenaha

▼海上保安庁

電話 03-3591-6361

電話(那覇海上保安部) 098-951-0118

FAX(那覇海上保安部) 098-951-0118

メール shitsumon-x2mm@kaiho.mlit.go.jp

▼沖縄県警 電話 098-863-9110 (警察職員の職務執行に対する苦情受付)

▼沖縄県知事公室

電話 098-866-2460 FAX 098-869-8979

③国会議員へ声を届けよう!

【国会 会派別の連絡先】*番号は電話·FAXの順

- ▼自民党 03-3581-6211 03-5511-8855
- ▼公明党 03-3353-0111

https://www.komei.or.jp/contact/

- ▼共産党 03-3403-6111 03-5474-8358
- メール info@jcp.or.jp
- ▼社民党 03-3580-1171 03-3580-0691

http://www5.sdp.or.jp/central/inq/inq.htm

▼新党ひとりひとり

03-6550-0302 03-6551-0302

▼みんなの党

03-5216-3710 03-5216-3711

https://www.your-party.jp/contact/mail.cgi

▼結いの党 03-5532-4110 03-5532-4130

https://www.yuinotoh.jp/opinion/form.cgi

▼日本維新の会 https://j-ishin.jp/contact/

くやるきち>

「辺野古新基地建設のための海上作業強行に対する抗議声明」提出

日本 YWCA は 8 月 22 日付で「辺野古新基地建設 のための海上作業強行に対する抗議声明」を内閣 総理大臣及び防衛大臣宛に送りました。

軍事基地は、女性や子どもたちが安全と安心できる社会を破壊する存在であることは、沖縄をはじめ世界各地の女性たちの証言からも明らかであり、歴史が証明しています。軍事力で平和をつくり出すことはできません。日本 YWCA は、海上作業強行に強く抗議し、辺野古新基地建設工事の即時中止を求めます。声明文はウエブサイトでご覧いただけます。

http://www.ywca.or.jp/pdf/2014/0822.pdf



防衛省前要 請行動で基 地チームメン バーが抗議 声明を読み 上げました。 (9/6)

くいくきち>

@衆議院議員会館&参議院議員会館

沖縄議員懇議員事務所へロビイング

8月29日(金)、沖縄等米軍基地問題議員懇談会 (=沖縄議員懇)会長の近藤昭一衆議院議員事務 所はじめ26人の議員事務所を訪ね、日本YWCAが 政府に提出した「辺野古新基地建設のための海上 作業強行に対する抗議声明」(上記)を届け、沖縄視 察の報告を聴きました。

議員9人が8月21日~22日に辺野古・高江を視察し、辺野古で船に乗り、山本太郎参議院議員が海上保安庁への訴えをしました。

22 日には防衛省の井上沖縄防衛局長と議員数人の意見交換のなかで、井上局長は「沖縄防衛局は海上保安庁に今日は作業をすると伝える。指導は本省レベルの問題だ」、またキャンプ・シュワブゲート

前に設置されたギザギザの鉄板について「泥引きと 認識している」と答えたそうです。市民の座り込みを 拒否するためのギザギザ付き鉄板であることは明ら かなのに!

臨時国会で、国交委員会か安全保障委員会か参議院予算委員会で沖縄の問題について質問をしていく。沖縄議員懇談会は申し入れを行いたいということでした。国会を注視しましょう。「むしろ沖縄議員懇以外の議員に抗議声明を渡してほしい」と言われた事務所もありました。これからも沖縄議員懇と協力して、沖縄への圧力に対して政府に抗議する人の輪を広げたい。長谷川りゑ子(基地チームメンバー)

くみたきち>@参議院議員会館

「辺野古に基地はいらない! 海保の過剰警備は問題だ」

緊急行政交渉



8月29日(金)午後、参議院議員会館において緊急行政交渉(連絡:福島みずほ事務所)が行われ、防衛省・海上保安庁が出席、市民62名とメディアが参加しました。

辺野古新基地建設工事に反対する市民への過剰な「警備」に関して、防衛省は「日米地位協定に基づいて制限水域を定めただけ。警備は所轄外」。海上保安庁は「制限区域に入る前に制止する。拘束していない。制止活動の一環として安全の確保のための権限だ」と説明。「制限水域外での身柄拘束に法的根拠はあるのか」との福島みずほ議員の抗議に、「安全と法令の励行」と繰り返すばかりでした。

ブログ「福島みずほどきどき日記」には、「来週以降も粘り強く省庁を質していきます」とあります。みんなの海で抗議する市民への暴力を止めさせるために、臨時国会でも政府を厳しく追及してほしい。

長谷川りゑ子(基地チームメンバー)



宮古島だより

宮古島在住16年、現在は東京にある農村伝道神学校に通 う川浦弥生さんにご執筆いただきました。

本当は、宮古島を紹介するなら、美しいもの、明るいことを書きたかったと思います。上野字野原地区にある航空自衛隊野原駐屯地には、四角や丸いカーキ色の醜い建造物がありますが、私には墓標にしかみえません。それは新防衛大綱の"動的防衛"を具体化した巨大なレーダー群なのです。私が沖縄島から移り、宮古島で暮し始めたのは1998年のことでした。その頃には4~5台だったレーダーが7~8台になり、今も新しく増強中です。自衛隊員は100~180名と言われていますが、先島にさらに2000名を配備するそうです。

2013 年 4 月、朝鮮民主主義人民共和国が衛星を飛ばすことを予告してきた時には、日本中が大騒ぎして迎撃ミサイルPAC3 が配備されました。石垣島と宮古島の間を通るので防衛するという口実で、住民の反対を押し切ってPAC3 が来ました。毎年 4 月には市民参加のトライアスロンがありますが、戦闘服を着た自衛隊員が当たり前のように市役所の部屋を占拠し、島はさらにカーキ色になりました。迎撃できる射程距離はたかだか 20 キロであり、島の上空で粉砕する気なら、トライアスロンを中止すべきだろうと下地敏彦市長に申しましたが、「危険だと思ったら市民は自分で逃げてください」というふざけた回答でした。軍隊は住民を守るのではなく、駐屯地のレーダーだけを守るのです。

住民は、小さなことでもきちんと声をあげようと、日夜集まって、知恵を出し合って暮らしています。人間の姿がそこにあります。

川浦弥生(沖縄·宮古島伝道所 /農村伝道神学校学生)

辺野古の海を守る小型船購入のための 緊急募金のお願い

県民の約 75%が反対している中、辺野古新基地 建設のための埋め立て工事が始められようとしてい ます。海には全国の海上保安庁から応援が派遣され、巡視艇・高速艇・大型ゴムボートによる威圧・恐 喝・安全指導名目の拘束が続いています。対する私 たちはあまりに貧弱な体制です。せめてあと数隻小 型船があったらと当研究所として全国の皆さんに呼 びかけて募金し、船を購入することにしました。沖縄 にこれ以上基地をつくらせないためにお力を貸してく ださい。 沖縄キリスト教学院

沖縄キリスト教平和研究所所長 大城実

電話: 098 • 946 • 1279 Email: <u>ocpi@ocjc.ac.jp</u>

【募金目標額】200万円

【振込先】沖縄銀行坂田支店(店番 208)



普通預金 1493084 沖縄キリスト教平和研 究所所長 大城実

新基地建設反対企業@沖縄

お土産は「オキハム」、 食材は「かねひで」、お泊りは「かりゆし」

オキハム」の名称で知られる沖縄ハム総合食品 (株)の会長永濱徳松さんが「辺野古新基地建設絶 対反対」の意見広告を沖縄県二紙に大々的に出し ました。「自立経済を目指して頑張ろう。『カジノ賭 博』だけは導入してはいけない。新基地建設は一寸 先は闇」とあり、「全島フリーゾーン・観光と沖縄の農 業」をテレビ座談会で実施予定と結びの言葉 (7/31)。沖縄出身の平良愛香さん(日本基督教団 三・一教会牧師)は、嬉しさのあまりオキハムのコン ビーフハッシュを箱買いしてしまったとのこと (Facebook より)。オキハムはインターネットで購入で きます。

名護市長選で稲嶺市長を応援した、かりゆしグループの平良朝敬さんは6つのホテルを経営。

こうした新基地反対の企業を応援しよう! スーパーマーケットなどの金秀グループもその一つ。

長谷川りゑ子(基地チームメンバー)